

演習 II

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

関根 勇

1. 授業の概要(ねらい)

秋学期には、春学期に学習した企業の外部・内部環境分析や産業の構造分析をベースにして、更に「ビジネスモデル」の視点を加味した企業分析を行います。「ビジネスモデル」論は、学説が十分に確立されてはいませんが、企業がイノベーションを推進し競争優位を持続させるためには非常に重要です。前半では、「ビジネスモデル」の視点から様々なケース・スタディを行い、後半は、各自が最も興味のある業界や企業を選び、「ビジネスモデル・キャンバス」を使って企業分析を行い、プレゼンテーションをしてもらいます。

2. 授業の到達目標

- ① 企業分析の主な手法を理解し、具体的な企業分析ができる。
- ② ビジネスモデル・キャンバスを使って、主要企業のビジネスモデルを説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への出席及び貢献度(30%)
プレゼンテーション(30%)
期末レポート(40%)

4. 教科書・参考文献

教科書
今枝昌宏 ビジネスモデルの教科書 上級編 東洋経済新報社
参考文献
参考資料は、授業の中で適宜紹介します。

5. 準備学修の内容

事前に提示した参考資料や新聞・雑誌記事は、必ず読んで授業に出席してください。

6. その他履修上の注意事項

本コース受講にあたっては、「産業・企業研究 II」(IT産業)も合わせて受講することで、理解が深まります。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション: 秋学期の到達目標と授業内容説明
- 【第2回】 ビジネスモデル論の基本(講義、ディスカッション、簡単なドリル)
- 【第3回】 ビジネスモデルの創成期(講義、ディスカッション、簡単なドリル)
- 【第4回】 ビジネスモデルの変革期(講義、ディスカッション、簡単なドリル)
- 【第5回】 GAFA及びBATHのビジネスモデル①
- 【第6回】 GAFA及びBATHのビジネスモデル②
- 【第7回】 GAFA及びBATHのビジネスモデル③
- 【第8回】 GAFA及びBATHのビジネスモデル④
- 【第9回】 ビジネスモデルを分析する①: ビジネスモデル・キャンバス
- 【第10回】 ビジネスモデルを分析する②: レポート課題企業の選択
- 【第11回】 各自によるプレゼンテーション①
- 【第12回】 各自によるプレゼンテーション②
- 【第13回】 各自によるプレゼンテーション③
- 【第14回】 各自によるプレゼンテーション④
- 【第15回】 まとめ(レポート課題の提出)